



# 決意を持って 大舞台へ！

各部でさまざまな大会が行われ、多くの部活動が素晴らしい結果を残しました。また、3年生は次の大会で引退をする方も多くなってきました。1,2年生は、まだ大会があるので、先輩たちのために頑張ってください。

- ★柔道部
- 第70回全国高等学校柔道大会県予選大会男子個人戦
- 81キログラム級優勝 長谷川 大翔③(城山)
- 90キログラム級優勝 カブレ ガブリエル②(土浦四)
- 100キログラム級優勝 飯田 晃生②(土浦四)
- 100キログラム超級優勝 緑川 正紀②(取手一)
- 女子個人戦
- 優勝 大鷹 夏美②(美浦)
- 少林寺拳法部
- 関東大会
- 男子単独演武の部 谷中智紀③(石下)
- 男子組演武の部 小川 諒大③(大穂)、渡邊 廉平②(大穂)組
- 男子バスケットボール部
- 第75回関東高等学校バスケットボール大会Bブロック優勝
- 全国総体茨城県予選11年ぶりの優勝！
- 以上の部活動が全国大会に出場！！

## 少林寺拳法部

練習量を増やさなかった事にとっても後悔しています。今回の関東大会は当然の結果だと思いました。次のインターハイでは練習量を増やして技術を高めたいです。

谷中 智紀③(石下)

関東大会に出場する為に日々練習を重ねてきました。新しい技も取り入れ、挑戦する気持ちで挑みました。入賞はできませんでしたが、前回の関東選抜大会よりも点数を上げることができ、次のステップに繋げることが出来ました。長野県で行われるインターハイに向けてさらに技を向上させ、大会に挑んでいきます。

小川 諒大③(大穂)

関東大会では以前より落ち着いて演武することができました。次のインターハイでは、さらに落ち着いて演武をするようにしたいです。

渡邊 廉平②(大穂)

男子バスケットボール部(関東大会) 県予選での改善点が修正でき、秀英らしいプレーで優勝することが出来ました。関東大会での結果に自信をもってチーム一丸となり全国大会への切符を掴み取ります。

目良 健③(豊岡)

県予選で得られた課題を改善することができた。ディフェンスやリバウンドなどチームの持ち味をしっかり発揮することができた。チーム一丸となり全国大会への切符を掴み取ります。

竹上 瑛貴③(牛久第三)

チームが辛い時にみんなで助け合って乗り越えることができた。とても、いい経験になった。チーム一丸となって全国大会の切符を掴み取りたい。

村上 且憲③(明野)



↑関東大会優勝の男子バスケットボール部の皆さん



↑柔道部の皆さん  
左上から緑川・飯田・長谷川  
左下からガブリエル・大鷹

今回の大会では課題が多く残ったので全国大会までには克服したいです。初めての全国大会なのでできることを全力で出して一つでも多く勝てるように頑張りたいです。

飯田 晃生②(土浦第四)



↑少林寺拳法部の皆さん  
左から渡邊・谷中・小川



↑11年振りに茨城県優勝を勝ち取った男子バスケットボール部の皆さん

## 男子バスケットボール部(県大会)

ディフェンス、リバウンド、ルーズボールなどをチームで徹底することができ、それが優勝に繋がったと思う。茨城県代表としてチーム一丸となり精一杯戦いたい。

竹上 瑛貴③(牛久第三)

自分たちの代になった時から目標としていたインターハイ予選で優勝することができ、とても嬉しいです。自分たちの持ち味であるルーズボールとDF、リバウンドを40分間徹底できた結果だと思います。この結果に満足することなくインターハイ本戦ではベスト8を目標にして毎日の練習に取り組んでいきたいです。

勅使河原 広希②(馬込東)

チーム全員で戦うことができ優勝することが出来ました。細かいミスも少なく、ディフェンス、ルーズボールを徹底し秀英らしいプレーで勝つことが出来ました。11年ぶりのインターハイ出場となりますが、これまで支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れずに一戦一戦全力で頑張ります。

目良 健③(豊岡)

## 柔道部

最後の最後で満足のいく結果を出すことが出来て良かった。高校生活最後の大会になるので悔いの残らないように、今までお世話になった先生やチームのために全力で戦いたい。

長谷川 大翔③(城山)

全国につながる大会なのでとても緊張しました。一回戦から動きが悪く決勝戦も内容はよくありませんでしたが、優勝できて良かったです。練習では技出しを早くして本戦に挑みたいです。インターハイでは一つでも多く勝ち上がり練習したことが全部出せるように頑張りたいです！

緑川 正紀②(取手第一)

私は中学校の頃から全国大会につながる試合は必ず負けていたので、今回インターハイに行くことができて嬉しかったです。ですが、試合内容は課題の残る内容になってしまったので、課題をなくしてインターハイを迎えたいです。インターハイではベスト8を目指し、自分のやってきたことを全て出せるように悔いのない試合をしたいです。

大鷹 夏美②(美浦)

結果は優勝ですが試合の内容には満足ができていないので、次の大会では満足の行くような試合がしたいです。結果自体はとても嬉しかったです。ただインターハイに出るのではなく、1試合でも多く勝ち、来年にも繋げられるような試合がしたいです。学校の名を背負い、精一杯頑張りたいです。

カブレ ガブリエル②(土浦四)

- Q.母校の教員をやっていたよかったことは？
- A.校舎で迷わない。お世話になった先生がいて安心。
- Q.趣味は？
- A.中国歴史ドラマを観る、神社巡り(おすすめは大杉神社)
- Q.最近の悩みは？
- A.3-1の進路
- Q.目標は？
- A.3-1生徒の志望校全員合格
- Q.昔と今の秀英の違いは？
- A.生徒がいい子になった。
- Q.生徒に求めることは？
- A.大学生になると社会人に近くなるので、困らないために、高校でいろんなことを悔いなく経験して欲しい。
- Q.秀英の先輩として、みんなにアドバイス
- A.先生の言うことはしっかり聞いておいたほうが良い！



↑笑顔が素敵な  
滝本 紗也香先生

### 次回も お楽しみに!!

# 本校出身の先生 にインタビュー!! 第5回

本校第11期生の滝本 紗也香先生(理科)にお話を伺いました。

- Q.座右の銘は
- A.為せば成る 為さねば成らぬ 何事も
- Q.高校時代の思い出は？
- A.修学旅行 (イギリス・フランス)
- Q.もし、今の仕事についていなかったら、何をしていた？
- A.薬剤師
- Q.今の仕事をして意識したことは？
- A.休日に変な格好をしない。
- Q.今の仕事をして良かったことは？
- A.自分の好きな化学を教えられること。

# 先輩の姿を見て 茨城新聞記者となった先輩たち

6月2日(水)に茨城新聞社に勤務されている本校卒業生3名が来校され、同窓会と新聞部で合同取材を行いました。記者をされている先輩方は普段とは逆の立場になって、高校時代のエピソードなどを交えてさまざまなことを話してくださいました。「17期卒業の飯塚さん」は新聞部で活躍された先輩です。

大塚 力③(鬼怒)



吉原 宗康さん  
(11期生)  
茨城新聞社 記者



飯塚 寛太さん  
(17期生)  
茨城新聞社 デジタル編集



秋葉 凌さん  
(14期生)  
茨城新聞社 記者



対談に参加してくれた卒業生と生徒の皆さん

- Q.つくば秀英の先輩として、みんなにアドバイス
- A.①今、学んでいることは社会でも役に立ちます。話す話題があればコミュニケーション能力が上がるので、興味のあることを掘り下げていってください。
- ②大学生になるとさまざまなルールから一気に開放されるので注意してください。
- ③何をやりたいのか、目標を持っていると社会に出たときに役に立ちますよ。

茨城新聞社の記者に聞きました。

- ①飯塚さん ②秋葉さん ③吉原さん
- Q.高校時代の思い出は？
- A.①弓道部と生徒会に所属し、生徒会長をしていた。中川先生の命令で、大久保雄二先生の顔にシュークリームを投げた。高校生活はとても充実していた。
- ②剣道部顧問の砂田先生に鍛えられた。当時はつらかったが、今となってはいい思い出となった。
- ③都井先生が2,3年の時の担任で、自分が一番怒られていた。その分可愛がってもらって、進路でたくさん相談に乗ってもらった。
- Q.高校時代後悔していることは？
- A.①担任の市川先生が僕を心配してくれていたのに、その気持ちに気づけなかった。
- ②剣道部に入ったこと。けれど、その後の活力につながった。もっと勉強して知識をつけておけばよかった。
- ③もう少し勉強していればよかった。特に英語。言語は武器になる。
- Q.もし、今の仕事についていなかったら、何をしていた？
- A.①ラジオ局のラジオパーソナリティをやっていた。都井先生のポッドキャストに出演したことがある。
- ②地元の市役所で働いていた。地元が好き。
- ③茨城にいたくないから上京。きっと東京で働いていた。

# 芸術的な植物 植物の多様性

私たちは常に緑に囲まれて生活しています。今回は、この緑について皆さんに紹介したいことがあります。皆さんは家で植物を育てたことはありますか？育てている人でもおそらく土で育てている人が多いでしょう。今回はかなり変わった植物の育て方と、オシャレな植物を紹介していきたいです。

原田 大雅②(野田一)



オリーブ↑  
<https://msp.c.yimg.jp>

## コケ玉について↓

まず最初に紹介するのは苔玉です。苔玉は草木の根を「ケト土」と呼ばれる粘土質の土で包み、まわりにコケを巻きつけたものです。盆栽の楽しみ方の一つだと言われ、多くの人に人気があります。インテリアなどで飾るのもいいかもしれません。興味のある方は作ってみてはいかがでしょうか。



コケ玉↑[kanebocos.net/craft/20200327/](http://kanebocos.net/craft/20200327/)



石垣イチゴ↑(<https://msp.c.yimg.jp>)

## 石垣イチゴ

次に紹介するのは、イチゴです。変わった育て方をしている地域があるので、そちらについて紹介します。普通イチゴは他の植物と同じようにプランターで飼育しますが、静岡市で、石垣を利用して栽培されているいちごがあります。これは「石垣イチゴ」と呼ばれ、日光の熱を石垣が取り込み、いちごの発育を促しています。

オリーブについて  
最後に紹介するのは、オシャレな植物たちです。オリーブやブルーベリーなどの色とりどりの果実です。オリーブは昔から燃料にしたり、食料にしたり、薬にしたりと人々の生活には欠かせない重要な木で、とても大切にされてきました。贈り物にしたり、家に植えたりすると、幸せを招いてくれそうな木です。自宅で育てれば、果実も付くので、収穫すれば、さまざまなことに活用できるかもしれません。

ブルーベリーについて  
ブルーベリーは栽培がしやすいので、園芸用の小果樹としてもおすすめです。労力をそれほど必要としない手軽さと、北海道や本州全域で育つ幅広い適応力、そしてしっかり管理すれば農薬を使わずに栽培できる点が大きな魅力です。収穫すれば、ケーキやジャムなどの材料としても人気のある果実なので、興味がある方は育ててみてはいかがでしょうか。



ブルーベリー↑(<https://msp.c.yimg.jp>)